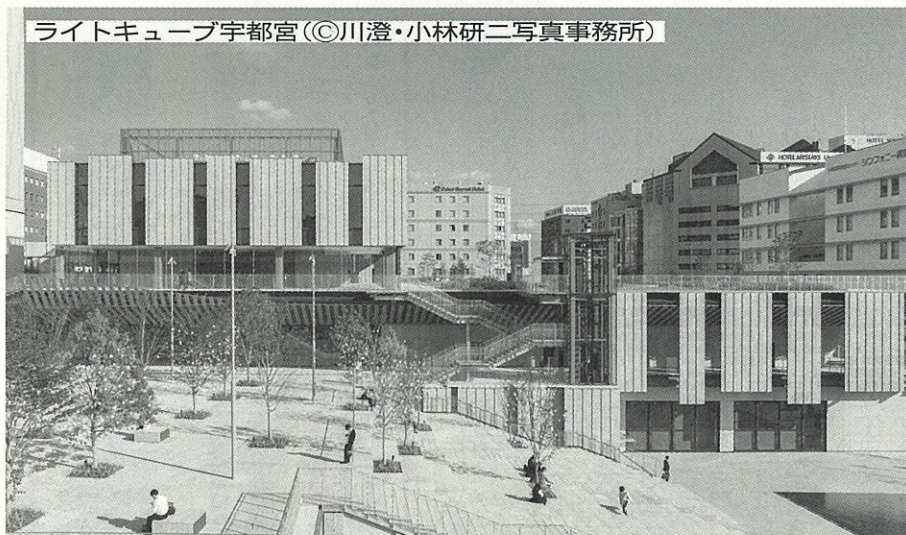




ライトキューブ宇都宮(©川澄・小林研二写真事務所)

マロニエ建築賞

宇都宮駅東口交流拠点が受賞

環境にやさしい賞はTDテラス

県は24日、第35回マロニエ建築賞の受賞作品を発表した。マロニエ建築賞は「宇都宮駅東口交流拠点施設(ライトキューブ宇都宮) 宇都宮駅東口交流広場(宮みらいライトヒル)」(宇都宮市宮みらい1)が受賞。今年度から新設された環境にやさしい建築賞には「TDテラス宇都宮」(宇都宮市泉町1-29)、優良賞には「足利の家」(足利市元学町)、「壬生町庁舎」(壬生町壬生甲384-1-1)、「NOT A HOTEL NASU」(大田原市狹原1291-7)の3作品が選ばれた。表彰式は11月21日午後2時から県公館で行われる。(4面に受賞作品の講評)

壬生町庁舎など優良賞3作品

ライトキューブ宇都宮 85・36平方メートル。敷地面積 9403・31平方メートル。設計者はA・I・S・アール 10、施工者は前田・渡辺C造4階建て延べ1万14

・中村・増淵建設共同企業体(埼玉県さいたま市大宮区吉敷町1-75-1)、建築主は宇都宮市、野村不動産(東京都新宿区西新宿1-26-2)。

駅東口地区整備事業の一環として駅前の交流広場と一体的に計画整備されたコンベンション施設。宇都宮駅東口に接続し、降り立つ人々を受け入れる広場と大階段は適度な囲まれ感やスケール感が与えられ、人々に動きや滞留を促し、東口全体につながり感や賑わい

感、落ち着き感を創出している。

採掘場をモチーフにした大谷石による外壁面が、さりげなく目に入ることでこの街らしさの演出や新たな開業した宇都宮ライトレールの停留場とのつながりを意識したフランキング、上下レベルに立体的に設定された複数の広場との関係などで、奥行き感のある心浮き立つ場となっている。

空間と機能を備えた施設となっている点が高く評価された。

マロニエ建築賞は都市景観の形成、歴史・文化の創造、建築水準の向上に寄与する建築物や建築物群を表彰。美しい景観に配慮したまちづくりに対する県民意識の高揚、建築活動の活性化を図ることを目的に実施している。

募集対象は県内で2020年4月1日以降に竣工した建築物や建築物群。①意匠、形態に優れ、文化性、芸術性を効果的に表現する将来のまちのまちをリード②地域特性を生かした景観への配慮や優れた修景などまちづくりへの貢献③誰もが利用しやすい利用者により、やさしい雰囲気を作り出している④脱炭素社会へ向け再生可能エネルギーの利用

や省エネルギー化などに取り組んでいるもののいずれかに該当。増改築や耐震、省エネなどの改修も含まれる。

今年度は7月1〜31日までの1カ月の募集期間に45作品の応募があり、梶原良成宇都宮大学教授を委員長とする委員5人の審査会で書類審査による1次審査、現地調査に基づく2次審査を実施し、表彰作品を選考した。

事業は県、県建築士会、県建築士事務所協会、県建設業協会、日本建築家協会、関東甲信越支部栃木地域会、とちぎ建設技術センター、日本建築学会関東支部、栃木支所の共催。

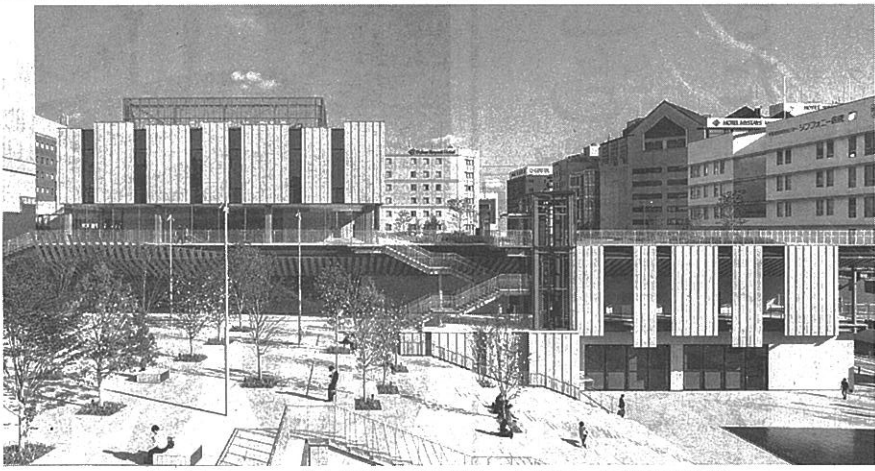
応募作品パネルは11月18〜24日午後1時まで、県庁15階で展示される。

宇都宮駅東口が建築賞

新設の環境賞はTDテラス宇都宮

県マロニエ建築賞

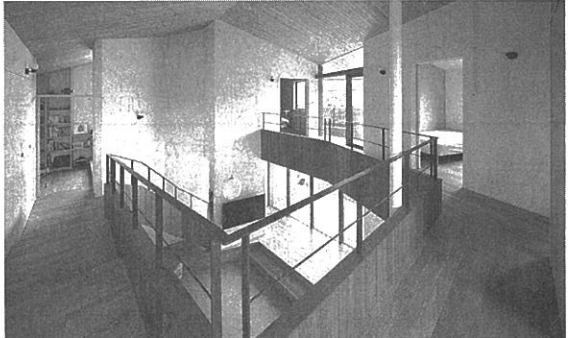
県建築課は24日、県内の優れた建築物を顕彰する「第35回栃木県マロニエ建築賞」の表彰作品を決定した。マロニエ建築賞は「宇都宮駅東口交流拠点施設（ライトキューブ宇都宮）／宇都宮駅東交流拠点広場（宮みらいライトヒル）」（宇都宮市）が受賞し、今回から新設された「環境にやさしい建築賞」は「TDテラス宇都宮」（宇都宮市）が受賞。優良賞には「足利の家」（足利市）、「壬生町庁舎」（壬生町）、「NOT A HOTEL NASU」（大田原市）の3作品が選ばれた。表彰式は11月21日午後2時から、県公館大会議室で開催する。



ライトキューブ宇都宮（©川澄・小林研二写真事務所）



TDテラス宇都宮（©川澄・小林研二写真事務所 船来洋志）



足利の家（©上田宏）

この賞は、都市景観の形成や歴史・文化の創造、建築水準の向上に寄与する建築物や建築物群を表彰し、県民の美しい景観に配慮したまちづくりに対する意識の高揚と建築活動の活性化を図ること

を目的に、県と県建築士会、県建築士事務所協会、県建設業協会、日本建築家協会関東甲信越支部栃木地域会、とちぎ建設技術センター、日本建築学会関東支部栃木支所の7団体が共催して毎年

度実施している。

表彰対象は▽意匠、形態等に優れ、文化性、芸術性を効果的に表現しており、将来のときどきのまちをリードしていくような建築物▽地域の特性を生かした景観への配慮や優れた修景が施されているなど、まちづくりへの

貢献が期待できる建築物▽高齢者、障害者等をはじめ、誰もが利用しやすいように配慮されており、利用者にやさしい雰囲気を作りだしている建築物▽脱炭素社会へ向



壬生町庁舎（©株式会社近代建築社）



NOT A HOTEL NASU（©Kenta Hasegawa | 長谷川健太）

【マロニエ建築賞】
▽宇都宮駅東口交流拠点施設（ライトキューブ宇都宮）／宇都宮駅東口交流広場（宮みらいライトヒル）（宇都宮市宮みらい1-11）①集会場②S造RC造、地上4階、延べ面積1万1485・36平方メートル③宇都宮市、野村不動産株式会社④AISアルアイエー設計設計共同⑤前田・渡辺・中村・増淵建設共同企業体⑥

地）①用途②建物概要③建築主④設計者⑤施工者⑥講評（要約）
【マロニエ建築賞】
▽宇都宮駅東口交流拠点施設（ライトキューブ宇都宮）／宇都宮駅東口交流広場（宮みらいライトヒル）（宇都宮市宮みらい1-11）①集会場②S造RC造、地上4階、延べ面積1万1485・36平方メートル③宇都宮市、野村不動産株式会社④AISアルアイエー設計設計共同⑤前田・渡辺・中村・増淵建設共同企業体⑥

【マロニエ建築賞】
▽足利の家（足利市元学町）①一戸建て住宅②W造、地上2階、延べ面積222・73平方メートル③株式会社K+Sアーキテクツ④株式会社オムニバス⑤足利市市街地にほど近い、閑静な住宅街に建つ戸建て住宅。若干レベルが下げられて親密感が演出されたリビングスペースを中心に、奥方向にはダイニング、キッチン

が連続してつながり、上階に向かって吹き抜けを取り巻くように上昇していく階段を通じて個々のスペースにつながって、家全体が一体感をもった空間になっている。住まい手が生活に明確なイメージをもち、それに設計者が的確かつ柔軟に回答して伸びやかな生活空間をつくり出している点が評価された。

▽壬生町庁舎（下都賀郡壬生町壬生甲3841-1）①庁舎②RC造、PCaPC造、地上3階、延べ面積7678・59平方メートル③壬生町④株式会社梓設計⑤東武・佐藤特定建設工事共同企業体⑥町の中央部に移転・新築した庁舎。町民ロビ

表彰式では各受賞作品の表彰に加え、「受賞作品を語る会」として受賞者によるスピーチや審査委員会との懇談を予定している。また表彰式にあわせ、11月18日から24日午後1時まで、県庁15階企画展示ギャラリーで応募作品のパネル展示会を行う。

受賞作品の概要は次の通り。（▽作品名（所在地））

表彰式では各受賞作品の表彰に加え、「受賞作品を語る会」として受賞者によるスピーチや審査委員会との懇談を予定している。また表彰式にあわせ、11月18日から24日午後1時まで、県庁15階企画展示ギャラリーで応募作品のパネル展示会を行う。

表彰式では各受賞作品の表彰に加え、「受賞作品を語る会」として受賞者によるスピーチや審査委員会との懇談を予定している。また表彰式にあわせ、11月18日から24日午後1時まで、県庁15階企画展示ギャラリーで応募作品のパネル展示会を行う。

表彰式では各受賞作品の表彰に加え、「受賞作品を語る会」として受賞者によるスピーチや審査委員会との懇談を予定している。また表彰式にあわせ、11月18日から24日午後1時まで、県庁15階企画展示ギャラリーで応募作品のパネル展示会を行う。

表彰式では各受賞作品の表彰に加え、「受賞作品を語る会」として受賞者によるスピーチや審査委員会との懇談を予定している。また表彰式にあわせ、11月18日から24日午後1時まで、県庁15階企画展示ギャラリーで応募作品のパネル展示会を行う。